日本デイケア学会誌「デイケア実践研究」　第20巻 第2号　2017年3月31日発行　ISSN 1343-2362

日本デイケア学会誌

デイケア実践研究

The Journal of the Japanese Society for Day Care Treatment

Vol. 20
2016 No.2

巻頭言

- 「デイケアでは多職種・他機関と連携した きめ細やかな支援が必要である」●松原三郎 1

原著論文

- 「指標を用いた体調自己チェックが統合失調症患者の社会生活機能に与える効果」●早川智美、ほか 3

特集「震災後のデイケア、デイサービス」

- 「特集にあたって」●西村良二 11
- 「東日本大震災におけるせんだんホスピタル青春期デイケアの取り組み −日常性の回復を巡って−」●大島進吾、ほか 12
- 「大規模災害とデイケア〜原クリニックの取り組み〜」●原　敬造 19
- 「被災を乗り切り、糧としてゆくために」●林みづ穂、ほか 23
- 「中越沖地震時の通所リハビリテーションの対応と その後の役割について」●一ノ本直美、ほか 30
- 「中越地震被災地における高齢者への支援活動〜震災後デイケア的役割を果たした『被災地における高齢者への健康相談と集い』の経験から〜」●田村啓子、ほか 36

第20回大会特集

❑ 特別講演「『人間する』ことを学ぶ〜イタリアの地域精神保健が問うもの」●松嶋　健 44

❑ 教育講演Ⅱ「成人発達障害のデイケア −ショートケアプログラムの標準化に向けて−」●加藤進昌 50

❑ シンポジウムⅨ「高次脳機能障害へのデイケアによる治療」

- 「高次脳機能障害と精神医療」●納谷敦夫 55
- 「デイケアでストレングスを活かす」●新藤優子 57
- 「デイケアでの家族交流による変化」●吉田絵美 64
- 「高次脳デイケアにおけるアウェアネスを高めるプログラム」●俵あゆみ、ほか 70

❑ シンポジウムⅩ「デイケア臨床の中に文化を視る−歴史性・関係性の観点から−」

- 「総説」●坂井　新、ほか 77
- 「個人心理療法の関係性からデイケア臨床を視る」●日下紀子 84
- 「濁りと余白」●山森裕毅 90
- 「文化としてのデイケア−出来事を介したつながりが生む同居性について−」●嶋田久美 97
- 「施設における『居場所』形成の治療的意義について」●池田真典 104

❑ ワークショップⅡ「JSN出前講座」

- 「やる気スイッチがオンになる就労支援プログラムとは?」●村上麻美 109

❑ ワークショップⅢ「ええやんグランプリ!」

- 「めっちゃおもろいプログラムありまっせ（近畿地区大会） ワークショップの企画と報告」●中村京子、ほか 114

❑ ワークショップⅤ「なかまと作ろうWRAP!」

- 「WRAPの『元気に役立つ道具箱』をなかまとわいわい作ってみよう」●桑田淳一 123

書評

- 浅野弘毅著「こころの診療雑記」●五十嵐善雄 131

学会事務局だより 133

役員・委員会／会則／投稿規定 144

日本デイケア学会